

沖縄自動車道

社会実験

ETC専用

喜舎場スマートIC

インターチェンジ

沖縄で初のETC専用IC

沖縄自動車道・喜舎場バス停にて、

一旦停止型のETC専用の入口を設置する社会実験を実施します！

実験期間

平成18年 平成19年
11月25日(土) ~ 3月31日(土)

※11月25日(土)は実験開始式終了後から通行可能になります。

実験時間

6:00~20:00

利用形態

上り線(那覇方面行き)の入口のみ設置

対象車種

ETC車載器を搭載した普通自動車・軽自動車等

※特大車、大型車、中型車、牽引車は利用できません。

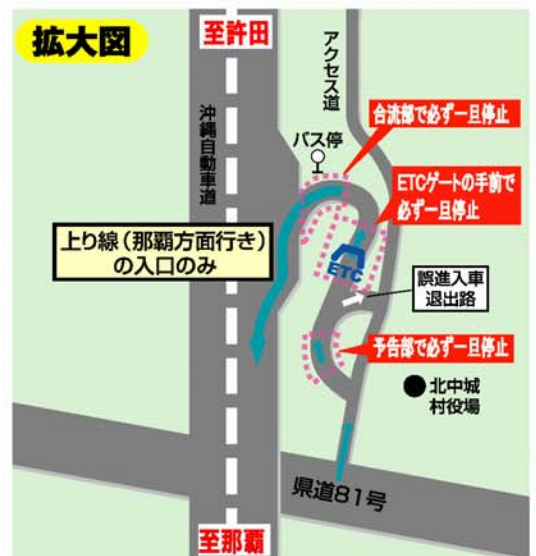
ご利用上の注意

スマートICの予告部・ETCゲート手前・本線合流部で

必ず**一旦停止**をお願いします。



広域図



実施機関 喜舎場スマートIC地区協議会

事務局：北中城村役場 企画開発課 (098-935-2233)

沖縄総合事務局 南部国道事務所 (098-862-5325) ※実験に関するお問い合わせは
平日9:00~17:00に受け付けます。

http://www.dc.ogb.go.jp/nankoku/topix/h18_kisyaba_SIC/index.html

(社会実験についての詳細が確認できます)

実験の目的

現在、国土交通省では、既存の高速道路の有効活用や地域経済の活性化を推進するため、建設・管理コストの削減が可能なスマートIC（ETC専用IC）の導入に向けた検討が行われており、その円滑な導入を図るため、平成16年度より既存のSA・PAにETC専用の仮出入口を設置する社会実験が全国各地で実施されています。また、平成18年10月1日より、社会実験で効果が認められた18箇所が本格運用へ移行することとなりました。

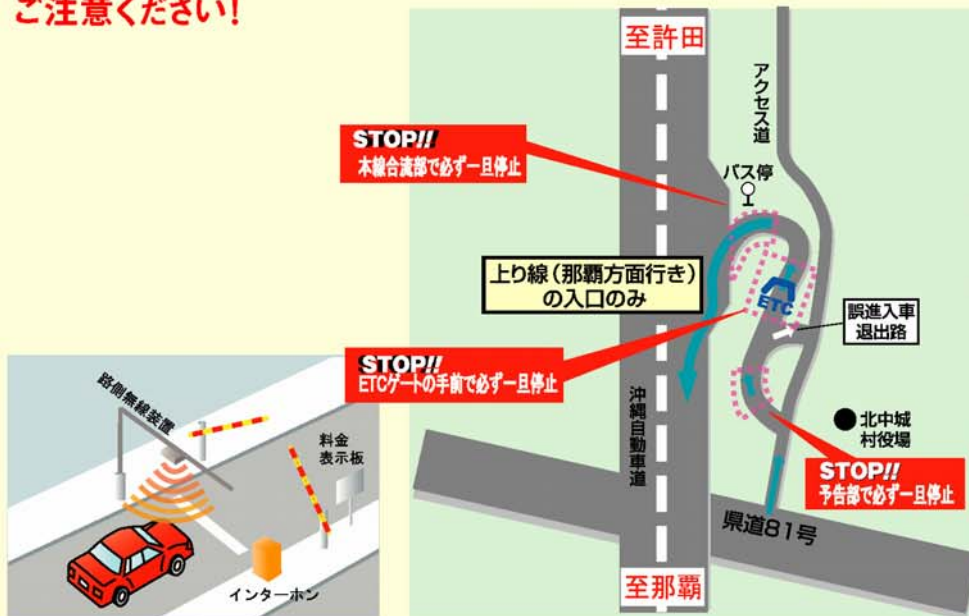
沖縄自動車道・喜舎場バス停におきましても、高速道路の利用促進、北中城IC及び周辺道路の混雑緩和の効果を検証するとともに、スマートIC本格導入に向けた課題を把握することを目的として「喜舎場スマートIC地区協議会」（沖縄総合事務局、沖縄県、西日本高速道路（株）九州支社、沖縄県警察本部、北中城村により構成）が主体となり、沖縄で初のスマートIC社会実験を実施します。

スマートICとは？

スマートICとはETC専用の簡易なインターチェンジのことです。有効なETCカードを所持し、取付・セットアップされた車載器を搭載した車両しか出入りすることができません。スマートICは、一般のICと比べて規模や設置費用、管理費用が大幅に削減できることからICの設置が容易となります。その結果、高速道路の通過地域だった箇所スマートICを設置することで、既存の高速道路を活用することが可能となり、民間の物流拠点誘致など地域活性化に寄与することが期待されます。

スマートICのご利用方法

スマートICは通常のETCゲートの通行方法と若干異なりますのでご注意ください！



ご協力をお願いします

- スマートICの予告部・ETCゲート手前・本線合流部では、必ず一旦停止してください。
- ご利用にあたっては、ETC搭載器にカードを挿入して通行してください。
- ETCゲートのバーが開かない場合には、インターホンを利用し、係員にお知らせ下さい。
- 天候や機器の故障など、道路管理上必要な場合、予告なしにスマートIC車線を閉鎖する場合がございますのでご了承下さい。

料金表

通常料金表（予定） 単位（円）

軽自動車等	
喜舎場	
150	北中城
200	西原
300	那覇
350	南風原北（那覇空港自動車道）
350	南風原南（那覇空港自動車道）

普通車	
喜舎場	
150	北中城
250	西原
300	那覇
400	南風原北（那覇空港自動車道）
400	南風原南（那覇空港自動車道）

通勤割引料金表（予定） 単位（円）

軽自動車等		対象となる時間
喜舎場		6時～9時、17時～20時
100	北中城	
100	西原	
150	那覇	
250	南風原北（那覇空港自動車道）	
250	南風原南（那覇空港自動車道）	

普通車	
喜舎場	
100	北中城
150	西原
150	那覇
250	南風原北（那覇空港自動車道）
250	南風原南（那覇空港自動車道）